

KSKR

2019.1

Vol.48



つながり通信

編集・発行人: 社会福祉法人つながり

大阪府高槻市富田町4-7-16

TEL: 072-697-7080

日帰り旅行に行ってきました!!



～日帰り旅行2018 集合写真～

社会福祉法人つながり・つながり後援会

- | | |
|---------|--|
| 1P | 表紙・目次 |
| 2P | 新年のご挨拶 社会福祉法人つながり |
| 3P | 大阪府北部地震と法人としての災害支援 |
| 4P～8P | 各事業所 取り組み紹介
【サニースポット、コラム、ワークスポット、ふらっと、ライラック、かるがも】 |
| 9P～11P | つながり後援会・家族会ひだまり
サニースポット利用者家族 施設見学・懇親会 報告 |
| 12P～14P | つながり後援会・家族会ひだまり グループホーム見学会・全体集会 報告 |
| 15P | つながり後援会・家族会ひだまり 会計報告 |
| 16P | 裏表紙 |

つながり通信について…

地域に開かれた事業所を目指し、法人内の各事業所の取組みや活動内容等、情報開示を行い、より多くの方々に当法人の方針や活動内容を知っていただく事を目的としています。

本年もよろしくお願いいたします！！



(2018年6月 法人職員全体研修時 撮影)

2019年の年頭にあたり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

昨年は北大阪北部地震、台風等の自然災害、また、障がい福祉サービスの報酬改定と当法人におきましても、非常に厳しい試練の1年となりましたが、同時に地域や人とのつながりを再確認することができた年となりました。

こうして新しい年を迎える事が出来たのも、ひとえにご利用者様、ご家族様、地域の皆様、諸団体、関係機関の方々の多大なご支援とご協力があったからこそと考えております。あらためて深く御礼申し上げます。

本年もご利用者様の思いに寄り添った支援を中心に、社会福祉法人としての役割、存在意義を地域の中で示し、皆様のご期待に応えていけるよう、職員一同、一丸となっていく所存でございます。

末筆ではございますが、皆様の今年一年のご多幸を心よりご祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

2019年元旦

社会福祉法人つながり 理事長 川崎昭博

社会福祉法人つながり 職員一同

6.18 大阪府北部地震と法人としての災害支援

業務執行理事：岡本

昨年は6月18日に発生した大阪府北部地震とその後9月4日の台風21号と災害が相次いだ一年でした。被害に見舞われたみなさんには改めてお見舞い申し上げます。

大阪府北部地震による事業所被害とサービス提供状況



サニースポット(生活介護・就労継続B)は18日地震発生当日、エアコンとエレベーターが停止。断水は免れましたが濁り水により食事提供は不可能となりました。ただ、建物に大きな損傷はありませんでした。

なお、大阪府北部地震では被害を受けなかったコラム富田ですが9月4日の台風21号による強風のためフェンスが倒壊する被害を受けました。

被災者支援の取り組み

法人本部およびサニースポットがある富田地域では市営富寿栄住宅12・13棟が「倒壊の恐れあり」として26世帯52人が全戸避難となり、富田校区避難所は8月3日閉鎖と市内で最も遅くまで避難所生活が続きました。

地域災害支援拠点との協働による支援

富田地域では(一社)タウンスペースWAKWAKが地域拠点として震災当日から認定NPOふーどばんくOSAKAからの食糧支援を受け避難所へ届けたほか、翌日には要支援者へ安否確認を兼ねた食料水の戸別配達を実施しました。

サニースポットでも避難所生活を強いられた利用者への支援とともに震災翌週6月25日(月)～7月6日(金)まで地域被災者支援を実施しました。



- 富田公民館・富田老人福祉センター避難所生活者へサニースポット厨房で作った昼食を喫茶クローバーで無料提供。クローバーまで来れない方にはボランティアさんが避難所へ配達(計10回214食を提供)
- 富田老人福祉センター避難者へサニスポ利用者と共にアロマ出張サービス(計10回実施)
- サニスポ喫茶クローバーを利用した夕食提供(6/28、7/6の計2回 62食提供)
- タウンスペースWAKWAKが実施している学習支援教室わんぴーすの会場提供(富田ふれあい文化センターが6月まで使用不可になったため)

災害対応で明らかになった課題

法人では震災前から予定していた法人職員全体研修(6/24)において「富田地域での被災状況と法人の果たすべき役割」の報告を受け、「災害時の各事業所で起こりうるリスクと対応」をテーマに各事業所に別れてのグループワーク(演習)と発表を行い、以下内容を共通確認しました。

- 災害時の緊急連絡(利用者・保護者、職員への電話がつかない)⇒携帯メール「ピタゴラ連絡網」の導入
- 災害時の利用者・家族の受け入れ⇒各事業所における備蓄物資の点検・確保
- 事業所施設の安全確認⇒備品等の落下・転倒防止、ガラス飛散防止フィルム貼り付け等
- 事務所が機能しなくなったとき ⇒利用者リスト・データ等のバックアップ
- 「非常災害対策計画」の組織としての継続的チェック体制が不備
⇒職員の参集状況把握と役割分担、利用者家族連絡体制
サービス提供のための備蓄物資の点検、利用者避難経路等の確認
安否確認リスト・要支援者情報等の更新
- サービス提供時間外、時間内およびサービス提供途上等状況に応じた災害マニュアル整⇒定期的なシュミレーション(実動訓練)実施等



各事業所 取り組み紹介

サニースポット (生活介護・就労継続B型)

第17回 さにすぽ夏祭り

さにすぽ夏祭りに、ご協力頂きありがとうございました。

6月18日の地震や7月の大雨に続いて連日の猛暑日となり、熱中症の危険も心配されたのですが、大きな事故もなく終えたことにホッとしています。後援会ひだまりの皆様を始め、今回から出店のライラックとふらっとの協力もあり、法人全体で過去最高売り上げとなりました。また、以前から利用者様の過ごし方に課題があったのですが、お神輿やスタンプラリーに加えて、各店での売り子(ライラックの店番など)も



行うことで多少は解決できたかと思います。

職員は夏祭り実行委員会を中心に準備から当日の対応に追われ大変だったと思いますが、利用者様を中心とした内容の夏祭りに出来たことで、自信になったことと思います。皆様、本当に暑い中ありがとうございました。



日帰り旅行 (淡路島)

当日は、天候も良く最高の旅行日和となりました。行きのバスでは、ビンゴゲームやカラオケで盛り上がりしました。**ONOKORO**に着いて豪華な食事を頂いた後は、グループに分かれての自由行動。観覧車や汽車、メリーゴーランドなどに乗り、ステキな笑顔がたくさん見られました。その後、たこせんべいの里とハイウェイオアシスにてお土産を買い、みんなで記念撮影！予定より30分程、帰りが遅くなりご心配をおかけしましたが事故もなく無事に帰ることができ楽しい思い出ができました。



フェスタ・ヒューマンライツ2018

当日は例年以上に温かく、来場者も昨年に比べ約500人多く、全体で**約3,500人**となりました。“さをり織り”製品も完成し販売することもでき、売り上げが昨年の1.5倍程となりました。利用者様には、授産品販売の売り子やスタンプラリーのハンコ当番も行って頂きました。



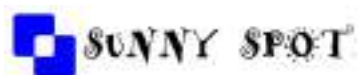
舞台発表では、利用者様2名にピアノ演奏を行って頂いた後、利用者様・職員合同で「**世界に一つだけの花**」を合唱しました。また、サニースポットの活動紹介をスライドショーにて上映しまし



た。司会の利用者様も持ち味を発揮して下さり大盛り上がりでした。

何度も練習を重ねて頑張った努力が実り、ご家族様からも「良かったよ」と声をかけて下さり本当に嬉しかったです。皆様のご協力ありがとうございました。

“さをり織り”製品



以前から“さをり織り”を作業で行っていましたが、なかなか製品化には至らず、今年度は事業計画にも“さをり織り”の定番化を掲げていました。この度、職員の頑張りもあってオリジナルの製品として販売することが出来ました。SUNNY SPOTのタグも業者に発注し製品に取り付けています。



定番のバッグ3種(たて型トート・よこ型トート・ショルダー)はフェスタヒューマンライツ2018でも大好評でした。

今後も、新製品の開発に取り組んで参りますので、“さをり”織りにご期待ください。

*随時、ホームページにも製品情報を掲載します。

フェスタ・ヒューマンライツ2018

売り上げ報告

去年のフェスタの売り上げは、
143,240円でした。

サニースポット						ワークス ポット	ふらっと	計(円)
給食	喫茶	軽作業	製品	アロマ	ものづくり			
75,010	35,700	5,150	66,600	8,630	31,400	27,500	10,200	260,190

ワークスポット (就労移行・就労定着・自立訓練)

今年度**ワークスポット**では、自立訓練での支援内容と座学の見直しを行い、50種以上のアセスメントグッズを整備することで利用者様方の将来の進路に必要な個々のアセスメントを一層詳細に得ることが可能になりました。就労移行支援事業では、例年通り企業様より体験実習や求人のお機会をいただき、利用者の皆様は個々の目標の実現に向けて積極的にチャレンジされています。また、10月からは、これまでの「自立訓練事業(生活訓練)」「就労移行支援事業」に加えて「就労定着支援事業」を始動し、ワークスポットから就職された卒業生方へのこれまで通りの就労定着への支援を制度に則って行うことができるようになりました。

そのほかに月に1度、土曜日実施の休日開所での外出や就職半年後からの卒業生食事会も好評で、毎回多数の利用者様、卒業生様にご参加いただいています。また、さすば夏祭りや冬のフェスタ・ヒューマンライツにも20人程の卒業生が集い、元気な顔を見せてくださいます。



就労移行・自立訓練 作業の様子



ひかり湯実習



清掃訓練

ワークスポット史上初、定員いっぱいとなり、少し手狭になったワークスポットですが、利用者様全員が目標に向かって、明るく、そして真剣に日々の訓練に取り組まれています。

コラム (グループホーム)

コラムでは高槻市内の4ヶ所のグループホームで、利用者様一人ひとりが地域の中で自立した生活を営むことができるようサポートしています。利用目的やライフスタイルは様々で、その人らしい充実した人生を送れるよう、生活の質を追求した支援を心掛けています。昨年は地震や台風などの困難な状況もありましたが、利用者様の安全確保に努めた結果、全員ケガもなく元気に乗り切ることができました。



季節食の提供



富寿栄盆踊り大会への出店

逆に地域のお祭りに出店したり季節のイベントを楽しんだり、活気あふれる1年となり、改めてご家族様はじめ利用者様に関わるすべての皆様に感謝の気持ちで一杯です。

今年もチーム一丸となって支援して参りますので、どうぞよろしくお願い致します。



ライラック（ホームヘルプ・ガイドヘルプ・相談支援）

新年明けましておめでとうございます。

平成18年10月に移動支援事業が開始され、今年でライラックは13年目となりました。ここまですすめてこられたのは、日頃より皆様のご理解・ご協力の賜物で職員一同感謝しております。

今年度のライラックは、居宅介護（高齢、障がい）移動支援、相談支援の3本柱の事業で運営しています。ご利用者の月平均は、居宅介護は高齢が約5名。障がい約34名。移動支援が約40名。相談支援が約20名（一般相談は、100件前後）となっております。

職員体制の関係から事業所を大きくしていくのではなく、ご利用者が望む生活のお手伝いをしっかりサポートできる事業所を目指し、日々の業務に取り組んでいます。

今年もどうぞよろしくお願いいたします。



平成30年10月よりライラック勤務となりました 森下職員

ふらっと（放課後等デイサービス）

ふらっとでは小学1年生～高校3年生までのお子様が週1日～2日利用しています。プログラムへの参加意欲を引き出し、個々の得意なことや興味・関心を把握し大切に伸ばしていきます。

利用時間中は、宿題があれば活動前に行い、工作やお菓子作り、外遊びに出かける等しています。工作・お菓子作りは利用児の年齢やレベルを考慮しながらプログラムを設定し、達成感や次への活動意欲を促しています。



夏にはハーバリウムづくりやサニースポットの屋上で水遊び、秋にはハロウィンの壁画づくりやお菓子づくりを楽しみました。壁画は皆さんに披露できるように毎月サニースポット内のCaféクローバーにて展示しています。ぜひご覧になって下さい。

キッズスポットかるがも（つどいの広場）

6月に起きた大阪北部地震、7月の西日本豪雨、そして連日の猛暑に9月の台風と、今夏は多くの災害に見舞われました。かるがもの利用者さんからも、「私ひとりで子どもを抱えて避難所に逃げた」「子どもが怖がって、親から離れなくなった」「ガスや水が止まって、大変だった！」など、たくさんの声を聞きました。つどいの広場は、地震の後の状況把握の為に2日間閉館しました。開館後は多くの利用者さんが不安な気持ちを吐きだし、体験や思いを共有されていました。話す事で皆さんの顔に笑顔が戻り、私たちスタッフも安心しました。



ハザードマップの活用方法

かるがもでは、今後の災害等に備え防災についての連続講座を開きました。

10月24日に「いざという時の備え」というテーマで、元消防士による体験談や三角巾の使い方・簡易担架の作り方など。11月5日には、高槻市下水河川企画課の方に「ハザードマップの活用方法」について話していただきました。これからも、防災・減災について、利用者さんと考える機会をつくりたいと思います。



いざという時の備え

平成30年を振り返って・・・

平成30年度は、地震や台風の自然災害が多く試練の年となりました。当法人の職員研修も開催を見送るかどうかとの議論はありましたが、開催を決断し職員が将来に向けて学ぼうとする姿が心強く感じました。“同じ過ちを繰り返さないためにどう行動するのか”その積み重ねが皆様の信頼や安心につながるのではないかと考えています。震災後に職員が利用者様・ご家族様にお会いし、お互い「大丈夫やった？」と気遣う様子を見て、当たり前だと思っていた毎日が、いかに有難いなものだったということを再確認できました。この気持ちを忘れずに、平成31年は皆様と一緒に盛り上げていきたいと思いますのでどうぞ宜しくお願いします。

社会福祉法人つながり 理事・サニースポット施設長
妹尾弘宣

サニースポット利用者家族 施設見学&懇親会報告

2018.7.17

報告：家族会ひだまり特別会計&通信担当 朝日（岡本）悦子 記録



サニースポット食堂にて

去る8月17日(金)午後1時半から、今年度のサニースポット事業内容の見学と懇親会があり、保護者10名に岡本つながり後援会副会長（業務執行理事）、つながり通信担当が参加しました。

この日の見学は、1階で仕事をする生活介護事業1の利用者と就労継続支援事業B型の利用者の家族が対象でした。翌週24日(金)は、2階の生活介護2の利用者家族が見学しました。

まずは、妹尾施設長の案内の元、館内の日中活動を見学しました。

1階

厨房は、すでに食事の後きれいに片付けされており、喫茶クローバーのお菓子作りの準備がされていました。クッキーを始め、シフォンケーキなど、手作りの製品はおいしいと好評です！

自分で作ったのを食べたい人がこの仕事を希望されているのですが、なるほどと納得がいきます。

食堂カウンターより、広々とした厨房をのぞくと



8月10日はサニースポットでバイキングがありました。みなさんおいしそうに、たべてました。楽しいバイキングになりました。最高でした。……

今日のバイキングではみんな順番に並んで、厨房と喫茶の職員がお皿の上にのせてくれました。利用者も職員も幸せそうに食べていました。年二回、バイキングがあります。次回のバイキングも楽しいバイキングになるといいですね。みなさん嬉しそうに食べてくれるといいですね。

（この投稿は就労継続B型の利用者さん作成の記事です）

見学後の意見交換から：

Q「ご飯の大盛について、どうなっているのでしょうか」

A「給食のチームのミーティングで、肥満対策として、ご飯大盛りの見直しをしています。

肥満の方には、ご飯を240gから220gに減らしている。（普通は200g）

嫌いなものについても、事前にメニューを配り集約しようとしています。

給食費が、300円から350円にアップしたので、いろいろと検討しています」



アロマはただ今、手の甲のトリートメント実習中

1階奥は、就労継続B型の利用者さんがおり、

Aさん：毎週月曜は午前中チラシおりし、マンションの
そうじに行きます。

Bさん：170軒、総持寺へチラシ配りをします。

Cさん：扉、手すり、階段のはきそうじをやっています。

Dさん：火曜日はポスティングに午後から内職----

それぞれに、やっている仕事の内容を説明してくださいました。

2階

2階の利用者さんは31名おられます。中の仕事ばかりでなく、公園清掃や山口さん(ひだまり家族会会長)からお借りしている畑の作業など、出かけて仕事をする日もあるとのこと。

先週はずっと雨だったので、よく晴れた今日は久しぶりに公園の清掃ができました。みんなで、めっちゃ暑い中、草抜きや落ち葉はきをがんばりました。7/12

昨日は軽作業科のみんなと就労継続Bのみんな畑にいきました。茄子やオクラの収穫をして、さつまいもと茄子の水やりもしました。最後はみんなでスイカを食べました。みんなといっしょに畑で食べるスイカはとてもおいしかったです！ 8/10



サニースポット就労継続B型の利用者さんの作成記

医務室では、看護師さんに爪のケアをしてもらった後、疲れを取るためベッドで休んでいる方がおられ、くつろいでおられました。

その他にも、納品に出かけている方、隣のふれあい文化センターの座学を受けている方々もおられたようで、機会があれば、館外での仕事の様子なども教えてもらえたらと思います。

最後に、2階西側の事務スタッフコーナーで、職員体制と利用者さんの仕事分担表を見つけました。職員・利用者の全体が、どのように仕事分担し、スタッフがどこに配置されているのか等、一見してわかるように、職員のみならず利用者さんにも公開されているとのことでした。

アンケート集計-「満足」が9割を超える

「大変満足」 45.48%

「やや満足」 40.95%



食堂にもどり、感想の交流と満足度調査の結果の説明を受けました。

「これまで職員の入れ替わりが多くて担当職員がわかりにくい」

「担当職員から直接の声を聴きたい」

「一泊旅行を計画実施してほしい」等の声が出されました。

サニースポット利用者・家族を対象にしたサービス利用満足度についてアンケート調査を実施し、63名中42名の回収結果から、前より満足感が上がったと報告されました。

以下、アンケート項目

- ① 施設(作業室・食堂・相談室・静養室)について
- ② 施設や職員からの連絡・お知らせ ③ 日中活動 ④ 利用者の健康・衛生上の配慮や対応
- ⑤ 安全性の配慮
- ⑥ 給食内容 → 給食チームミーティングで、肥満対策としてご飯大盛りの見直しをした。嫌いなのは事前にメニューを配り集約するなど、様々な検討をしている。
- ⑦ 余暇活動 → 萩谷に今月行く予定。一泊旅行は、いつか必ず行きたい。
- ⑧ 利用者への支援や対応 ⑨ 職員のあいさつ、言葉遣いなどマナー
- ⑩ 相談、質問、苦情等への対応 → 施設長、1.2階の責任者に直接ご意見を。

締め括りとして、職員が定着出来るよう、満足度調査等見える形でモチベーションを保ち、一年を通し同じ職員メンバーでいきたい、とありました。

* 地域生活相談所「ライラック」でも10月に居宅利用者を対象とした満足度アンケート(「サービス中にしてほしい事」「してほしくない事」「気になる事」を中心とした内容)を実施。ワークスポットの就労移行支援および自立訓練サービス利用者計20名の保護者を対象としたアンケートを11月に実施

保護者からは、

「前は挨拶や雰囲気が悪かったね！お名前を知るのは、とても大事なので、是非覚えてい。」

「面談について、面談時間の半分は、本人は仕事に戻り、本人抜きで話をしたい。」

「家では甘え、サニースポットで頑張っている姿が見られます。」などの意見が出されました。

最後に、6月18日に発生した大阪北部地震から見えてきた課題の説明がありました。

職員・利用者への連絡等に電話がつかなくなったり、サービス利用中断など大きな課題が明らかになり、地震の際の一斉ピタゴラメール一安否確認の返信機能ありへの加入の願いがありました。また、一年に2回避難訓練を実施しているとのことでした。

グループホーム見学会・全体集会報告

2018.10

報告: 家族会ひだまり特別会計&通信担当 朝日(岡本)悦子 記録



10月9日(火)「北大樋」

2018年3月に開設された、社会福祉法人花の会が運営する「グループホーム北大樋」と、NPO法人ノーマライゼーション高槻が運営する「睦月荘」への見学会が、10月9日(火)・10日(水)・11日(木)に行われ、つながり後援会・家族会ひだまり会員のべ47名が参加しました。



9日(火)～11日(木)「睦月荘」

グループホーム北大樋 — 4グループホームがひとつになって



これまで府営住宅に開設していた4グループホームが消防法改正(スプリンクラー設置義務づけ)で、これまでのグループホームに付けることが手狭になり、また適合基準に合致しなくなることによって、新しく場所を変えて北大樋町に開設されたものです。

共用リビングで管理者の徳野さんからお話を伺いました。



洗面所



トイレは各建物に2カ所ずつ

【主な概要】

- ・建築会社からの建売物件
- ・A棟・B棟の2棟2階建て
- ・入居者は20名(男性15名、女性5名)、30～60代の方

グループホーム「北大樋」を見学しての感想

- ・建設会社の建売で、広い敷地にたくさんの利用者が入れるように建物の設計がされていてきれいでした。
- ・おためし入居ができて体験できるというのがよい。
- ・夜間は建物に鍵をかけるが昼間は出入り自由、みんな一緒の生活だが、プライバシーを守るため部屋に錠がついているのは良かった。
- ・個人にあった、食事、就寝等のライフスタイルを尊重されているのが良いと思いました。
- ・年金の範囲内で生活できるように配慮されているのはよいと思う。

等々

ノーマライゼーション高槻グループホーム「睦月荘」―街なかの一般住宅の中に

2010年3月にNPOノーマライゼーション高槻が通所施設コルメナを開設してわずか8年目に、ご家族からの強い要望で建てられたグループホーム。代表理事で管理者でもある豊田さんから、お話を伺いました。



洗濯槽 & 浴室



2F共用リビングにて、9日（火）8名、10日（水）8名、11日（木）6名の計24名が参加。

【主な概要】

- ・土地、建物はオーナー物件
：長期賃貸
- ・入居者は10名（男性6名、女性4名）、20～40代の方



2Fリビング横の台所

グループホーム「睦月・皐月荘」見学感想

- ・代表者の発想の自由さに驚きました。説明がわかりやすく、もう少し話を聞きたかった。
- ・賃貸で運営するという発想がなかった。街の中で新しいオーナーシステムの建物の考え方もいいかと思いました。食事も自由で家族的であった。
- ・利用者がまだ若い人が多い。早くからグループホームを利用したい(その方が親として安心)。
- ・食事や生活時間など入居者に寄り添っている。世話人も大変だと思う。

等々

グループホーム見学を終えて「今後どのようにしていきたいか」

- 次回も見学会があれば参加したい。
- 子どもにとって何が一番良い環境になるのかを考えていきたい。
- 他のグループホームを参考に良いところを取り入れて子どもたちが安心して生活していける自分たちのグループホームをつくってきたい。
- 土地探しからしていると時間がかかるのでコルメナさんの方法も良い。
- やはり、就寝・入浴・食事時間は決めた方が良い。
- コラム富田のように作業所の近くが良い。何かあった時に応援体制が取れる。親が行きやすい所でないと、親が年を取ると子どもの所に行けなくなる。
- お話の中で「若い人の方が順応性があるって慣れるのが早い。」そうなので、少しでも早い方が良いと思った。
- 世話人さんを探す時も働きやすい条件にする方が長続きしてもらえる。
- 世話人さんの確保が一番問題
- 最低でも4～5年かかるので準備が大事と思う。
- 年金の範囲内で(30日利用)お願いしたい。
- 個人負担が少ない方が良い。

等々



(この報告は、11月14日つながり後援会家族会ひだまり全体会での宮浦副会長報告をもとに加筆編集しました。)

グループホーム見学会・全体会を終えて・・・

今回のグループホーム見学会・全体会を終え、ご家族もあらためて、グループホームの大切さを認識した事と思います。家族会としても、今後、新しいグループホーム開設に向けて、法人と話し合いを重ねてまいります。

つながり後援会・家族会ひだまり会計報告

担当 つながり後援会・家族会ひだまり会計 河野照子

サニースポット夏祭り家族会ひだまり売り上げ

今年は例年のない猛暑の中、景品の買い物に松屋町まで出かけ、又リサイクル品の値札つけ、そして当日のお店番、皆さま大変お疲れさまでした。ご協力に感謝します。

ひだまりの収益を、下記の通り報告させていただきます。

2018. 7. 23日付

	売り上げ	材料費など	純利益
A班 福引き	17,500円	8,424円	9,076円
B班 コイン落とし	10,200円	3,780円	6,420円
リサイクル品販売	8390円	0円	8,390円
	合計		23,886円

⇒合計 23,886円は、サニースポットに寄付いたしました。

フェスタ・ヒューマンライツ 家族会ひだまり売り上げ

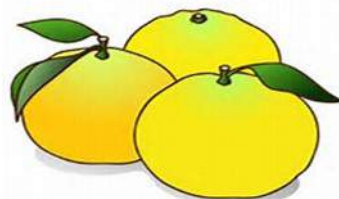
12月2日(日)恒例のフェスタ・ヒューマンライツも、皆様方のご協力によりまして、暖かな晴天に恵まれ、無事終わることができ、ありがとうございました。

例年は豚汁をしておりましたが、家族会の高齢化もあって、

室内でのバザーとコイン落としゲームをさせていただきました。

A班は値札つけ、B班は景品の買い物、そして当日はお店番をと、久しぶりに顔を合わせた方も多く、会話もはずんでいました。

リサイクル品を提供下さった方々に、厚くお礼を申し上げます。



	売り上げ	材料費など	純利益
A班 リサイクル品販売	16,530円	0円	16,530円
B班 コイン落とし	14,000円	3,796円	10,204円
	合計		26,734円

⇒合計 26,734円は、サニースポットに寄付いたしました。



井上任典 今井温子 因光寺鷲山和敬 植前敦志 潮田和佳 江見ふみ子
太田笑子 大森勝 貝本年正 勝部忠雄 川合文子 神田愛子 木下章規子
小山洋司 佐竹真一 重康一 島田尋子 清水優太 杉木武夫 高松寿美
田中春枝 土居道明 戸田純子 永江結子 濱田知成 藤波和子
宮下小夜子 森岡榮子 矢野和美 山口好子 山倉健三郎 吉田三太
吉田仁志 吉田正彦 以上34名

(6月8日～10月10日 あ～順 敬称略)

訃報



知的障がいの息子さんがおられ、つながり設立発起人代表を引き受け、引き続き社会福祉法人つながり初代理事長を務められた宮下文彬(ふみよし) 関西大学名誉教授)さんが、去る9月22日(土)にご逝去されました。享年76 歳。故人のご生前のご尽力に感謝申し上げますと共に、心から哀悼の意を表します。

～編集後記～

昨年は大きな出来事がたくさん起こった年でした。なにげない日常がどれほど尊く、大切であるかを考えさせられ、また、僕たち対人援助に関わる職員の責任の重さを深く受け止める、そんな一年でした。昨年経験したことを、次に活かしていく事が僕たちの使命ではないかと、そんな事を考えながら今回編集作業にあたらせてもらいました。

つながり通信編集担当: 藤森

法人事業所一覧

サニースポット (生活介護、就労継続支援B型)

〒569-0814 高槻市富田町4-7-16

しゃあぶ (日中一次支援)

〒569-0814 高槻市富田町4-7-16 (サニースポット内)

ワークスポット

(就労移行支援、自立訓練【生活】、就労定着支援)

〒569-0814 高槻市富田町2-1-24

ハイツエレガンス1F

ふらっと (障がい児放課後等デイサービス事業)

〒569-1144 高槻市大畑町2-5-6 小川ビル1F

(TEL) 072-668-2781 (FAX) 072-668-2785

コラム (共同生活援助)

(TEL) 072-694-1775 (FAX) 072-694-1776

地域生活相談所ライラック

(障がい児・者ホームヘルプ・ガイドヘルプ・

障がい児・者 相談支援/高齢者ホームヘルプ)

〒569-0822 高槻市津之江町2丁目24-12 今井ビル2F

キッズスポットかるがも 子育て支援 つどいの広場

〒569-0822 高槻市津之江町2丁目24-12 今井ビル1F

★ 法人ホームページ ★

☆ <http://tsunagari.info/>

★ Facebook もチェック!

